

部 局	都市基盤部	補 職	部 長	氏 名	上北 隆之
-----	-------	-----	-----	-----	-------

1. 部局の使命

市民が暮らしやすく、安全で快適な生活ができるよう、市が管理する道路、橋梁及び水路を整備していくとともに、適正な維持管理を行うことにより、災害に強い都市基盤を構築し、本市の安心・安全なまちづくりをめざします。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>(1) 近年の多発する地震・台風・集中豪雨に対応するため、災害に強い都市基盤の構築と橋梁等道路ストックの長寿命化に取り組みます。</p> <p>(2) 公共交通の改善、バリアフリー化、交通安全対策、自転車の活用を推進します。</p> <p>(3) まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備を進めます。</p> <p>(4) 道路・水路の整備・管理・保全・維持修繕については、限られた予算で最大限の効果が発揮できるよう、優先順位に基づく「選択と集中」を進め、事業を実施します。</p> <p>(5) 将来を見据えた市民に寄り添う人づくり・組織づくりを進めていきます。</p>	<p>(1) 災害に強い都市基盤を構築するため、曾根島江線整備事業、菰江交差点改良事業、北新田橋整備事業、新千里東町1丁目交差点改良事業に取り組みました。</p> <p>橋梁の長寿命化については、北新田橋改良工事、長光寺北1号溝橋の改修設計、大阪市との協定に基づき神州橋の改修、野田小曾根線歩道橋の改修設計、きりのき橋、千里橋斜路橋の改修工事、すずかけ橋の改修設計を実施しました。</p> <p>(2) 公共交通改善計画に基づき、豊中東西線バスとデマンド型乗合タクシーの運行内容を見直し、「豊中市公共交通マップ」の作成、転入者へ「お試し乗車券」配布を行いました。また、歩道改良整備と岡町バリアフリーマップの策定を行いました。</p> <p>交通安全対策の推進として、通学路交通安全プログラムに基づく安全対策の実施、庄内さくら学園他、新たな通学路交通安全プログラムを策定しました。</p> <p>シェアサイクル事業を実証実験から本格化へ移行し散走モデルプランの作成を行いました。</p> <p>(3) 曾根服部緑地線、勝部寺内線、曾根駅東町線、阪急西東側線、豊中柴原線の自転車通行空間の整備工事を行いました。</p> <p>(4) 路面下空洞調査、街路樹の植替工事を実施しました。</p> <p>道路の維持修繕業務は、優先度の高い箇所から実施する等、選択と集中を行いました。</p> <p>(5) 部内コミュニケーションや教育活動の実践を通じて、組織の活性化を促し市民に寄り添う人づくり・組織づくりを進めました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>災害に強い都市基盤の構築</p> <p>(1) 都市計画道路の整備 ①曾根島江線の内、三国塚口線と交差する島江町交差点について、整備工事に向けた用地買収と道路整備の詳細設計を実施します。 ・用地買収 4月～3月 ・詳細設計 6月～3月 ②三国塚口線について、兵庫県側との接続を含め、事業主体である大阪府と連携して協議を実施します。 (2) 新千里東町1丁目交差点改良事業 新千里3号線・5号線の内、国道423号と交差する新千里東町1丁目交差点について、交差点改良の詳細設計を実施します。 ・詳細設計 6月～3月 (3) 菰江交差点改良事業 神崎刀根山線の内、国道176号と交差する菰江交差点について、改良工事に向けた電線共同溝の詳細設計を実施します。 ・詳細設計 6月～3月</p>	<p>(1) 都市計画道路の整備 ①曾根島江線整備事業 用地買収を実施し、道路及び電線共同溝詳細設計に取り組みました。 ②三国塚口線の事業進捗について、事業主体の大阪府と情報共有を行い協議を重ねました。 (2) 新千里東町1丁目交差点改良事業 事業詳細設計に取り組みました。 (3) 菰江交差点改良事業 電線共同溝の詳細設計に取り組みました。</p>	<p>(1) 都市計画道路の整備 ①曾根島江線整備事業 整備工事に向け、用地買収と関係機関協議に取り組みます。 ②三国塚口線の事業進捗について、事業主体の大阪府と継続して協議に取り組みます。 (2) 新千里東町1丁目交差点改良事業 交差点部の3車線化による渋滞緩和に取り組みます。 (3) 菰江交差点改良事業 大阪府と連携し電線共同溝、改良工事に向け取り組みます。</p>
	総合計画		
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
基本政策			
	26 強靱なまちづくりの推進	27	千里中央地区の整備
	30 東西軸（緑地公園駅周辺～曾根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化	33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>災害に強い都市基盤の構築</p> <p>(4) 北新田橋整備事業 北新田橋に新たな歩路橋を整備するため、詳細設計を実施します。 ・詳細設計 8月～3月</p> <p>(5) 水路敷歩道化整備事業 上新田線に水路敷を活用した歩行空間整備を整備するため、詳細設計を実施します。 ・詳細設計 10月～3月</p> <p>(6) 無電柱化の推進 「豊中市無電柱化推進計画」に基づき事業を推進します。 ・菰江交差点の詳細設計 6月～3月 ・曾根島江線の詳細設計 6月～3月</p>	<p>(4) 北新田橋整備事業 上・下部工、斜路付き階段の詳細設計に取り組みました。</p> <p>(5) 水路敷道路化整備事業 下水施設の詳細設計と調整し、道路詳細設計に取り組みました。</p> <p>(6) 無電柱化の推進 「無電柱化推進計画」に基づき事業を推進しました。 ・菰江交差点改良における地元調整を行いました ・曾根島江線の道路及び電線共同溝詳細設計に取り組みました。 ・新千里東町歩道8号線(こぼれび通り)においてUR等関係機関と協議を行いました。 ・服部天神駅前広場整備事業(沿道整備街路事業)において、駅前広場用地買収に取り組みました。</p>	<p>(4) 北新田橋整備事業 架設時の交通規制協議を進め、整備推進に取り組みます。</p> <p>(5) 水路敷道路化整備事業 下水施設の雨水対策と上新田線の通学児童の安全確保のため、歩道空間の整備推進に取り組みます。</p> <p>(6) 無電柱化の推進 「無電柱化推進計画」に基づき整備推進に取り組みます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。</p>	<p>3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なまちづくり・交通環境づくりを進めます。</p>	
	基本政策		
	17 施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	27 千里中央地区の整備	33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>道路ストックの長寿命化</p> <p>(1) 千里地区歩路橋改修事業 千里地区の歩路橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ・きりのき橋の改修工事 9月～3月 ・千里橋斜路橋の改修工事 9月～3月 ・すずかけ橋の改修設計 8月～3月</p> <p>(2) 道路橋長寿命化事業 道路橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ・新勝部橋の改修工事 令和3年(2021年)7月～令和4年(2022年)8月 ・北新田橋の改修工事 7月～令和6年(2024年)6月 ・神洲橋の改修工事(負担金:大阪市施工) 6月～3月 ・長興寺北1号溝橋の改修設計 8月～3月</p> <p>(3) 横断歩道橋改修事業 横断歩道橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ・野田小曾根線歩道橋の改修設計 8月～3月</p> <p>(4) 人道橋改修事業 人道橋のライフサイクルコストの縮減と長寿命化のため、「豊中市人道橋長寿命化計画」に基づき、点検調査を実施します。 ・人道橋点検調査 6月～3月</p>	<p>(1) 千里地区歩路橋改修事業 きりのき橋、千里橋斜路橋の改修工事、すずかけ橋の改修設計に取り組みました。</p> <p>(2) 道路橋長寿命化事業 新勝部橋、北新田橋の改修工事、長光寺北1号溝橋の改修設計に取り組みました。大阪市との協定に基づき神州橋の修繕に取り組みました。</p> <p>(3) 横断歩道橋改修事業 野田小曾根橋歩道の改修設計に取り組みました。</p> <p>(4) 人道橋改修事業 人道橋の点検調査と修繕計画の見直しに取り組みました。</p>	<p>(1) 千里地区歩路橋改修事業 「千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき事業に取り組みます。</p> <p>(2) 道路橋長寿命化事業 「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき事業に取り組みます。</p> <p>(3) 横断歩道橋改修事業 「横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき事業に取り組みます。</p> <p>(4) 人道橋改修事業 「人道橋長寿命化修繕計画」に基づき事業に取り組みます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。</p>	<p>3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なまちづくり・交通環境づくりを進めます。</p>	
	<p>基本政策</p>		
	17 施設の耐震化	26 強靱なまちづくりの推進	
	27 千里中央地区の整備	33 快適な移動空間の充実	

No	当年度目標(当初設定)		実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果		
			課題・今後の方向性		
4	道路ストックの長寿命化				
	<p>(5) 幹線道路舗装の計画的修繕 令和2年(2020年)12月に策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、計画的に修繕工事を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要道路舗装事業 7月下旬から9月下旬発注 ・神崎刀根山線舗装事業 9月下旬から10月下旬発注 ・生活道路舗装事業 9月下旬発注 <p>(6) 道路附属物改修事業 東豊中町第37号線(三ツ池)については、長年の降雨等により道路を支える法面中腹部が侵食されたことから、護岸の改修工事を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東豊中町第37号線(三ツ池)法面改修工事 7月下旬発注 		<p>(5) 幹線道路舗装の計画的修繕 ・国費内示額減額の影響により、当初予定14路線のうち損傷が比較的軽微であった2路線の工事を延期し、残る12路線全ての工事が完了しました。</p> <p>(6) 道路附属物改修事業 ・東豊中町第37号(三ツ池)の法面改修工事を実施しました。</p>		<p>(5) 幹線道路舗装の計画的修繕 「舗装修繕計画」に基づき事業に取り組みます。</p> <p>(6) 道路附属物改修事業 道路ストック点検は、市民の安全・安心に必要不可欠なものであるため、計画的に実施します。</p>
総合計画					
	3-3-①	安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。	
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	公共交通の改善 (1) 阪急バス豊中東西線 昨年度実施したアンケート調査結果より事業の見直しを実施します。 ・阪急バス豊中東西線運行内容見直し 4月 (2) 乗合タクシー 市民と意見交換を行いながら事業の見直しを実施します。 ・西部地域乗合タクシー意見交換会 5月 ・南部地域乗合タクシー意見交換会 8月 ・西部地域乗合タクシー運行内容見直し 10月 ・南部地域乗合タクシー運行内容見直し 2月 (3) 公共交通改善計画 既実施事業や未実施の目標等も含めて総括するとともに必要な調査を実施します。 ・各事業の実施状況・指標等のチェック 7月 ・公共交通の利用状況等の調査 5月 ・転入者へのバスお試し乗車券配布 7月～12月 ・バスマップ 作成6月 配布7月 (4) 関西MaaS 2025年の万博に向けた関西MaaSについては、情報収集と市の関わり方について検討します。	(1) 阪急バス豊中東西線 ・アンケート調査結果などによりダイヤの見直しを実施したほか、市民への浸透が進んだ結果、利用者が3割増加しました。 (2) 乗合タクシー ・西部地域では市民と意見交換を行い、定時定路線便の拡充等、事業の見直しを実施しました。 南部地域では庄内コラボセンター開設と合わせた停留所の増設、運行ルートの見直しを実施し、市民を対象とした乗り方説明会を開催しました。 (3) 公共交通改善計画 公共交通の状況を取りまとめた「公共交通マップ」を作成し、転入者向けに路線バスの「お試し乗車券」の配布を実施しました。計画に係るKPIなどのモニタリングを継続的に実施すると共に、計画の中間見直しについて検討を進めました。 (4) 関西MaaS 情報収集を行いました。	(1) 阪急バス豊中東西線 ・今後の東西軸の活性化事業等による需要の増加に対応するため、大型バスでの運行に係る交差点の改良等について設計を進めます。 (2) 乗合タクシー ・市民と意見交換を重ね、事業の見直しを実施します。 (3) 公共交通改善計画 ・これまでの総括と共に計画の中間見直しを行います。 (4) 関西MaaS 引き続き情報収集を行います。
	総合計画		
	3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。	3-3-③	マイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備をめざします。
	5-1-② 市民が参画できる機会の充実を図ります。	5-1-③	地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進します。
基本政策			
	30 東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化	33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	
		課題・今後の方向性		
6	公共交通の改善		<p>(5) 千里中央駅前広場再整備検討</p> <p>①地区内と周辺道路の区画や線形整備計画の検討を行い、土地区画整理事業区域周辺整備事業の基本設計を行いました。</p> <p>②地権者や事業者、関係機関との協議・調整を行いました。</p> <p>(6) 可動式ホーム柵の整備</p> <p>働きかけを行う中で、事業者が国のバリアフリー料金制度を活用し整備を進める方向となりました。</p>	
	<p>(5) 千里中央駅前広場再整備検討</p> <p>①千里中央地区内と周辺道路の区画や線形整備計画を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業区域周辺整備計画の基本設計 4月～3月 <p>②地権者、事業者、関係機関との協議調整を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議調整 4月～3月 <p>(6) 可動式ホーム柵の整備</p> <p>市内未整備の阪急宝塚線各駅の整備に向けた事業者への働きかけを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者への働きかけ 4月～3月 		<p>(5) 千里中央駅前広場再整備検討</p> <p>①地区内と周辺道路の区画や線形整備計画の検討を行い、土地区画整理事業区域周辺整備計画の実施設計を行います。＜都市整備課と調整中＞</p> <p>②地権者や事業者、関係機関との協議・調整を継続的に進めていきます。</p> <p>(6) 可動式ホーム柵の整備</p> <p>令和5年(2023年)4月1日からバリアフリー料金制度へ移行となるため、今後も国や事業者の動向を注視していきます。</p>	
総合計画				
3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。		3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。		
3-4-① 地域特性を活かした都市の拠点づくりを進めます。		3-4-③ まちの魅力として継承される住環境づくりを進めます。		
基本政策				
26	強靱なまちづくりの推進	27	千里中央地区の整備	
33	快適な移動空間の充実			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	<p>バリアフリー化の推進</p> <p>(1) 歩道改良整備事業 だれもが気軽に出かけられる安全で安心、快適なまちづくりのため、「歩道改良実施計画」に基づく歩道の改良事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内南1号線(2工区)の改良工事 9月～3月 ・庄本神崎川線の改良工事 9月～3月 ・阪急西側南線の改良工事 9月～3月 ・平塚熊野田線の用地買収 6月～3月 <p>(2) バリアフリー化推進事業 多様な個性の人々が社会的障壁を感じることなく出かけられる共生社会のまちづくりのため、「バリアフリーマスタープラン」に基づくバリアフリー化事業を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーマップの作成・公表 6月～3月 <p>(3) 可動式ホーム柵の整備(再掲) 市内未整備の阪急宝塚線各駅の整備に向けた事業者への働きかけを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者への働きかけ 4月～3月 	<p>(1) 歩道改良整備事業 庄内南1号線、庄本神崎川線、阪急西側南線の整備に取り組みました。平塚熊野田線の用地買収に向けて交渉を実施しました。</p> <p>(2) バリアフリー化推進事業 「バリアフリー推進協議会」を2回実施、岡町駅地区のバリアフリーマップ作成に取り組みました。</p> <p>(3) 可動式ホーム柵の整備(再掲) 働きかけを行う中で、事業者が国のバリアフリー料金制度を活用し整備を進める方向となりました。</p>	<p>(1) 歩道改良整備事業 「歩道改良実施計画(令和3年度改訂版)」に基づき、事業に取り組みます。</p> <p>(2) バリアフリー化推進事業 「バリアフリーマスタープラン」に基づき、関係機関・部局とバリアフリー化の推進に取り組めます。岡町駅地区のバリアフリーマップの公表と残る8地区のバリアフリーマップの作成に取り組めます。</p> <p>(3) 可動式ホーム柵の整備(再掲) 令和5年(2023年)4月1日からバリアフリー料金制度へ移行となるため、今後も国や事業者の動向を注視していきます。</p>
	総合計画		
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	3-4-③ まちの魅力として継承される住環境づくりを進めます。		
基本政策			
	26 強靱なまちづくりの推進	32	南部地域の活性化
	33 快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
8	交通安全対策の推進	<p>(1) 通学路交通安全プログラム ①今後のプログラムについて、グループ分けによる点検や合同点検の実施など策定手法の検討を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全対策を実施 ・通学路交通安全推進協議会開催 ・市内一円安全施設整備工事实施 ・東豊中町第146号線安全対策工事实施 ・区画線設置工事实施 <p>(2) 庄内さくら学園の通学路の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内さくら学園通学路交通安全プログラムの策定 8月 ・庄内さくら学園通学路安全対策 9月上旬発注 ・阪急西側南線の改良工事 9月～3月 <p>(3) (仮称)南校の暫定通学路の安全対策(千成小学校→庄内南小学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内南1号線(2工区)の改良工事 9月～3月 ・庄本神崎川線の改良工事 9月～3月 <p>(4) 交通安全啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校に加え高校における交通安全教室の推進 ・街頭啓発でのプラカードの活用 *交通安全啓発 4月～3月 	<p>(1) 通学路交通安全プログラム 道路台帳システム等を活用し、通学路交通安全プログラムの策定を行います。</p> <p>(2) (3) 引き続き安全対策を進めるとともに、(仮称)南高の通学路交通安全プログラムの策定を行います。</p> <p>(4) 交通安全啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラカードを活用する等、効果的な街頭啓発を行います。
	交通安全意識の向上を図ります。		
安全で安心して移動できる総合的なまちづくり・交通環境づくりを進めます。			
基本政策			
1	小中一貫教育の推進	26	強靱なまちづくりの推進
32	南部地域の活性化	33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
9	<p>自転車活用の推進</p> <p>(1) 自転車通行空間整備事業 安全・安心で快適な自転車利用環境を創出するため、「自転車ネットワーク計画」に基づき、自転車通行空間の整備工事を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曾根駅服部緑地線(1工区)の整備工事 9月～3月 ・阪急西側北線の整備工事 12月～3月 ・曾根駅東町線の整備工事 10月～ ・阪急西側南線の整備工事 12月～3月 ・豊中柴原線の整備工事 12月～3月 ・自転車通行空間整備の詳細設計 6月～11月 <p>(2) 自転車活用推進計画</p> <p>①シェアサイクル事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル事業の本格実施 11月 <p>②散走の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルートマップの作成・配布 11月 <p>③自転車利用促進イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車利用促進イベントのサイクルあさひとの協働実施 11月 <p>④自転車通勤の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車通勤宣言企業認定制度の市内事業者への周知 6月 	<p>(1) 自転車通行空間整備事業 曾根駅服部緑地線、勝部寺内線、曾根駅東町線、阪急西側南線、豊中柴原線の整備に取り組みました。</p> <p>(2) 自転車活用推進計画 「自転車活用推進計画」に基づく自転車の利用促進に係る取組みを進めました。</p> <p>①シェアサイクル事業の実証実験結果の総括を行い事業の本格化へ移行しました。</p> <p>②散走の推進としてモデルプランを作成しました。</p> <p>③自転車利用促進イベントとして電動自転車の乗り方教室を開催しました。</p> <p>④自転車通勤の促進については、「とよなか産業メルマガ」を通じ市内事業者への自転車通勤の導入について啓発しました。</p>	<p>(1) 自転車通行空間整備事業 「自転車ネットワーク計画」は、5カ年計画の最終年度となるため、交通量や利用状況を踏まえ、優先順位や計画期間の見直しに取り組みます。</p> <p>(2) 自転車活用推進計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の利用促進に係る取組みを進めます。 ・ポート密度の低い地域へのシェアサイクルポートの設置について検討を進めます。 ・散走のモデルプランを活用した自転車利用推進イベントについて検討を進めます。 ・自転車通勤宣言企業認定制度の市内事業者への周知を行います。
	総合計画		
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	3-3-③ マイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備をめざします。		
基本政策			
	26 強靱なまちづくりの推進	30	東西軸（緑地公園駅周辺～曾根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化
	33 快適な移動空間の充実	34	ゼロカーボンシティの実現

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
10	<p>まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備</p> <p>(1) 千里中央駅前広場再整備検討(再掲)</p> <p>①千里中央地区内と周辺道路の区画や線形整備計画を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業区域周辺整備計画の基本設計 4月～3月 <p>②地権者、事業者、関係機関との協議調整を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議調整 4月～3月 <p>(2) 大阪音楽大学周辺整備事業</p> <p>大阪音楽大学周辺地域において、音楽を楽しむことを取り入れた道路の整備事業を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内西町第3号線の整備工事 9月～3月 ・庄内中道線の詳細設計 7月～3月 <p>(3) 服部天神駅前広場整備事業</p> <p>服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場と府道豊中吹田線を含めた電線共同溝の整備事業を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府道豊中吹田線の電線共同溝詳細設計 4月～6月 ・駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金の支出 ・用地買収 4月～3月 	<p>(1) 千里中央駅前広場再整備検討</p> <p>①地区内と周辺道路の区画や線形整備計画の検討を行い、土地区画整理事業区域周辺整備計画の基本設計を行いました。</p> <p>②地権者や事業者、関係機関との協議・調整を行いました。</p> <p>(2) 大阪音楽大学周辺整備事業</p> <p>庄内西町第3号線の整備工事、庄内中道線の詳細設計に取り組みました。</p> <p>(3) 服部天神駅前広場整備事業(沿道整備街路事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金の支出、府道豊中吹田線の電線共同溝詳細設計に取り組みました。 ・沿道整備街路事業区域外の駅前広場用地取得のための用地買収に取り組みました。 	<p>(1) 千里中央駅前広場再整備検討</p> <p>①地区内と周辺道路の区画や線形整備計画の検討を行い、土地区画整理事業区域周辺整備計画の実施設計を行います。＜都市整備課と調整中＞</p> <p>②地権者や事業者、関係機関との協議・調整を継続的に進めていきます。</p> <p>(2) 大阪音楽大学周辺整備事業</p> <p>周辺道路の整備とともに、関係部局と連携して事業効果の向上に取り組みます。</p> <p>(3) 服部天神駅前広場整備事業(沿道整備街路事業)</p> <p>関係機関、権利者、地元と協力して、駅前広場と電線共同溝の整備推進に取り組みます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。</p> <p>3-4-① 地域特性を活かした都市の拠点づくりを進めます。</p> <p>基本政策</p> <p>26 強靱なまちづくりの推進</p> <p>28 服部天神駅前広場の整備</p>	<p>3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。</p> <p>3-4-④ まちの魅力を高める都市景観づくりを進めます。</p> <p>27 千里中央地区の整備</p> <p>33 快適な移動空間の充実</p>	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
11	<p>道路・水路の適切な維持・管理</p> <p>(1) 日常的な維持修繕 道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、市民からの要望に迅速かつ適切に対応します。 ・維持補修事業 道路構造物補修工事(単価契約) 4月上旬発注 ・一般交通安全施設整備事業 市内一円安全施設整備工事 5月下旬から10月下旬発注 ・路面標示設置事業 区画線設置工事(単価契約) 4月下旬・9月中旬発注</p> <p>(2) 路面下空洞調査事業 路面下空洞調査を継続事業として取組みます。 ・路面下空洞調査委託 7月上旬発注</p> <p>(3) 街路樹更新事業 街路樹維持管理方針に基づき、植替えや剪定を行うとともに、前回点検で異常が見受けられた樹木の概ね5年後の中間点検を行うことで、時代の変化に合わせた道路緑化の推進と街路樹に起因する事故を防止します。 ・市内一円街路樹植替工事 10月下旬発注 ・街路樹点検調査委託 6月上旬発注</p>	<p>(1) 日常的な維持修繕 修繕箇所の調査を実施し、優先順位に基づき対応しました。</p> <p>(2) 路面下空洞調査事業 平成26年度(2014年度)歩道部調査における経過観察箇所の変状確認や新規異常箇所を抽出し、陥没の危険がある箇所について即時に対応しました。</p> <p>(3) 街路樹更新事業 ・街路樹植替工事は、予定箇所の植替が全て完了しました。 ・街路樹点検調査は中間点検(5年に1度)を実施しました。 ・緊急対応が必要な伐採撤去を実施しました。</p>	<p>(1) 日常的な維持修繕 ・市民からの要望を反映できるよう努め、修繕優先度の高いものから対応していきます。</p> <p>(2) 路面下空洞調査事業 ・継続事業として取り組めます。</p> <p>(3) 街路樹更新事業 ・中間点検を踏まえた計画の見直しを行います。 ・歩道者等通行の安全対策や危険木の撤去等に取り組めます。</p>
	総合計画		
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なまちづくり・交通環境づくりを進めます。
基本政策			
	17 施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	33 快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
12	道路・水路の適切な維持・管理	<p>(4) 道路ストック点検調査 ・道路反射鏡の中間点検を実施し、緊急対応が必要なものについては、修繕を行いました。 (5) 技術力の向上 ・管理職による技術研修を実施し、知識と技術力の向上を図りました。また、各種外部研修に積極的に参加し、技術力向上に取り組みました。 (6) デジタル化の推進 ①電子申請(100%実施)実現 ②オンライン形式による会議やイベントの実施を行いました。 ③ビッグデータの活用 ・GISデータと民間のビッグデータを利用した新たな道路維持管理の創出について事業者と別途協議を行いましたが、データの互換性や安定性が確保できないことから見送りました。 ・通学路の安全対策として設置したハンプの効果検証にETC2.0のビッグデータを活用しました。</p>	<p>(4) 道路ストック点検調査 ・点検項目、方法、予算の平準化等を考慮し点検スケジュールの精査に取り組みます。 (5) 技術力の向上 ・資格取得、研修の参加を積極的に進めるとともに、日常のOJTに継続して取り組みます。 (6) デジタル化の推進 ・引き続き、オンライン形式による会議やイベントの実施を推進します。 ・今後も情報収集活動、本市GISデータの有効活用の可能性、スマホ、ドライブレコーダーの画像を利用した道路損傷箇所の自動把握に向け、調査・研究に取り組みます。</p>
	<p>(4) 道路ストック点検調査 道路反射鏡については、前回点検で軽微な損傷が見受けられた道路反射鏡の概ね5年後の中間点検を行うことで、落下や倒壊等の事故を防止します。 ・道路反射鏡点検(中間点検(1回/5年)) 9月下旬発注 (5) 技術力の向上 資格取得、研修の参加を積極的に進めるとともに、日常のOJTを通じて、技術力の向上と市民対応力を養います。 (6) デジタル化の推進 ①電子申請と押印の見直し検討 3月とりまとめ ②オンライン形式による会議やイベント(通年) ③ビッグデータの活用(通年)</p>		
総合計画			
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なまちづくり・交通環境づくりを進めます。
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
	17 施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	33 快適な移動空間の充実	60	いつでも、どこからでも手続きできる市役所づくり

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
13	<p>人づくり・組織づくり</p> <p>(1) 市民の安全・安心のためにプラス思考でベストを尽くす職員の育成</p> <p>①市民の意見・要望の肝を把握し、相手の立場になって考える。</p> <p>②素直、謙虚になって自分を見つめ直す。</p> <p>③失敗、苦情、困難から何かを学び次に活かす。</p> <p>④OJT、各研修への積極的な参加、専門書熟読、現場経験による技術力の向上</p> <p>⑤文章能力・説明能力・コミュニケーション能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門書以外の読書のすすめ ・プレゼンの機会を増やす。 <p>(課内ミーティングでの3分間スピーチ実践)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立っての対話 	<p>(1) 市民の安全・安心のためにプラス思考でベストを尽くす職員の育成</p> <p>①②OJTでの実践</p> <p>③ミーティング時での各職員によるスピーチ実践</p> <p>④専門的研修への参加、部内研修の実施</p> <p>⑤人権研修においてアクティブブックダイアログで内容を共有</p> <p>部内研修でプレゼンテーションを実施。ミーティング時での各職員によるスピーチ実践。OJTでの説明機会の創出。</p>	<p>(1) 市民の安全・安心のためにプラス思考でベストを尽くす職員の育成</p> <p>引き続きOJT・研修等を通して、技術力・文章能力・コミュニケーション能力の向上に取り組みます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-1-② 市民が参画できる機会の充実を図ります。</p> <p>5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。</p> <p>基本政策</p> <p>61 対話と発信による共感・共創づくり</p>	<p>5-1-③ 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進します。</p> <p>65 職員力を高める人材育成等の推進</p>	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
14	<p>人づくり・組織づくり</p> <p>(2) 組織の活性化</p> <p>①職員同士のコミュニケーションの強化 ・課を横断する業務連携体制の強化</p> <p>②上司の傾聴、相談のしやすさ ・課を超えた相談体制(部長・次長との面談など)</p> <p>③相手へのリスペクト ・自分にはない相手の能力を認める。 ・サンクスカードの定着</p> <p>④風通しの良さ・明るく積極的に仕事に取り組む。 ・定期的な部内・課内ミーティングの実施</p> <p>⑤各業務の意義を理解 ・部内勉強会の実施</p> <p>⑥ライフワークバランス(時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得) ・年間休暇取得日数12日以上 時間外勤務330h以内は最低ライン ・上司が率先垂範</p> <p>⑦他部局との連携調整 ・総務係による庁内外の情報収集・共有</p> <p>⑧個人の研修内容を組織内にフィードバック・情報共有 ・一定のテーマの研修について部内管理職会で発表の場を設ける。</p>	<p>(2) 組織の活性化</p> <p>①ミーティングの実施や業務連携体制を強化しました。</p> <p>②上司からの積極的な話かけ、傾聴を実践しました。</p> <p>③サンクスカードを実施しました。</p> <p>④定期的な部内・課内ミーティングの実施やミーティングを可視化し透明性を向上させました。</p> <p>⑤部内勉強会、見学会等を実施、工事情報共有システムを活用する等、業務の円滑な執行と効率化を実施しました。</p> <p>⑥時間外勤務330h以内は達成しましたが、年間休暇取得日数12日以上は、5人未達成となりました。</p> <p>⑦庁内外の情報収集・共有に努めました。</p> <p>⑧個人の研修内容を組織内にフィードバックし情報共有の場を設ける等を行いました。</p>	<p>(2) 組織の活性化</p> <p>・今後も引き続き、風通しの良い、明るく積極的な職場づくりに取り組みます。</p>
	総合計画		
		5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。
基本政策			
61	対話と発信による共感・共創づくり	65	職員力を高める人材育成等の推進

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>災害に強い都市基盤の構築</p> <p>(1) 曾根島江線整備事業 曾根島江線の島江交差点について、三国塚口線の整備に合わせて拡幅整備に取り組み、安心・安全で円滑な通行の確保を図ります。</p> <p>(2) 新千里東町1丁目交差点改良事業 新千里3号線・5号線の内、国道423号と交差する新千里東町1丁目交差点について、改良に取り組み、安心・安全な通行の確保と渋滞の解消を図ります。</p>	<p>(1) 曾根島江線整備事業 令和3年度(2021年度)～令和5年度(2023年度) 用地買収 令和4年度(2022年度) 詳細設計(電線共同溝含む) 令和5年度(2023年度) 地下埋設物工事 令和6年度(2024年度) 整備工事(電線共同溝含む)</p> <p>(2) 菰江交差点改良事業 令和4年度(2022年度) 電線共同溝詳細設計 令和5年度(2023年度) 以降 電線共同溝整備工事、道路改良工事</p>
	総合計画	
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	基本政策	
26 強靱なまちづくりの推進	27 千里中央地区の整備	
30 東西軸(緑地公園駅周辺～曾根駅周辺～大阪国際空港周辺)の活性化	33 快適な移動空間の充実	
2	<p>災害に強い都市基盤の構築</p> <p>(3) 菰江交差点改良事業 神崎刀根山線の菰江交差点について、国道176号を管理する大阪府と協議して改良に取り組み、安心・安全な運行の確保と渋滞の解消を図ります。</p> <p>(4) 北新田橋整備事業 北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約250mについて、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段移設等に取り組み、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間の確保を図ります。</p> <p>(5) 水路敷歩道化整備事業 水路敷を活用した道路の整備事業を推進します。</p>	<p>(3) 新千里東町1丁目交差点改良事業 令和4年度(2022年度) 詳細設計 令和6年度(2024年度) 改良工事</p> <p>(4) 北新田橋整備事業 令和4年度(2022年度) 詳細設計(上部工、斜路付き階段、下部工) 令和5年度(2023年度) 以降 整備工事</p> <p>(5) 水路敷歩道化整備事業 令和4年度(2022年度) 上新田線の詳細設計 令和5年度(2023年度) 以降 上新田線の整備工事(地下埋設物移設工事含む)</p>
	総合計画	
	3-3-① 安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-② 安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	基本政策	
26 強靱なまちづくりの推進	27 千里中央地区の整備	
33 快適な移動空間の充実		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	災害に強い都市基盤の構築 (6) 無電柱化の推進 「豊中市無電柱化推進計画」に基づき事業を推進します。		(6) 無電柱化の推進 ①曾根島江線 令和4年度(2022年度) 詳細設計 令和6年度(2024年度) 整備工事 ②服部駅利倉線(服部天神駅前広場) 令和3年度(2021年度)～令和4年度(2022年度) 府道豊中吹田線 の詳細設計 令和6年度(2024年度)～令和7年度(2025年度) 整備工事 ③新千里東町歩第8号線(こぼれび通り) 令和5年度(2023年度)以降 整備工事 ④神崎刀根山線(菰江交差点) 令和4年度(2022年度) 詳細設計 令和5年度(2023年度)以降 整備工事	
	総合計画			
	3-3-①	安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
28	服部天神駅前広場の整備	33	快適な移動空間の充実	
4	災害に強い都市基盤の構築 (7) 新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 新千里東町歩第8号線について、URの建替え事業に合わせて無電柱化と道路整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観の形成を図ります。		(7) 新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 令和5年度(2023年度)以降 整備工事	
	総合計画			
	3-3-①	安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
27	千里中央地区の整備	33	快適な移動空間の充実	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
5	道路ストックの長寿命化 (1) 千里地区歩路橋改修事業 千里地区の歩路橋について、「豊中市歩路橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。		(1) 千里地区歩路橋改修事業 改修工事(継続して実施) 令和4年度(2022年度) 改修工事:きりのき橋、千里橋斜路橋 令和5年度(2023年度)以降 5年毎の定期点検で見直す「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施 令和8年度(2026年度) 点検・計画	
	総合計画			
	3-3-①	安心して暮らせる市街地の形成を進めます。	3-3-②	安全で安心して移動できる総合的なみちづくり・交通環境づくりを進めます。
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
27	千里中央地区の整備	33	快適な移動空間の充実	
6	道路ストックの長寿命化 (2) 道路橋長寿命化事業 道路橋について、「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。		(2) 道路橋長寿命化事業 改修工事(継続して実施) 令和3年度(2021年度)～令和4年度(2022年度) 改修工事:新勝部橋 令和4年度(2022年度) 改修設計:長興寺北1号溝橋 令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度) 工事監理委託:北新田橋 令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度) 改修工事:北新田橋 (参考) 令和3年度(2021年度)～令和4年度(2022年度) NEXCO西日本の中国自動車道大規模改修工事 令和5年度(2023年度)以降 5年毎に点検調査で見直す「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施 令和6年度(2024年度)・令和11年度(2029年度) 点検・計画	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
33	快適な移動空間の充実			

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
7	道路ストックの長寿命化 (3) 横断歩道橋改修事業 横断歩道橋について、「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 (4) 人道橋改修事業 人道橋について、「豊中市人道橋長寿命化計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。		(3) 横断歩道橋改修事業 改修工事(継続して実施) 令和7年度(2025年度)・令和12年度(2030年度) 点検・計画 (4) 人道橋改修事業 令和4年度(2022年度) 定期点検調査、計画策定 令和5年度(2023年度)以降 5年毎に定期点検調査で見直す「豊中市人道橋長寿命化計画」に基づき事業を実施	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
33	快適な移動空間の充実			
8	道路ストックの長寿命化 (5) 幹線道路舗装の計画的修繕 幹線道路の舗装について、「豊中市舗装修繕計画」に基づき計画的に修繕工事を実施し、劣化の拡大防止を図ります。 (6) 道路附属物改修事業 ボックスカルバートについて、「豊中市ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組み、ライフサイクルコストの縮減と長寿命化を図ります。 。		(5) 幹線道路舗装の計画的修繕(継続して実施) (6) 道路附属物改修事業 改修工事(継続して実施) 令和6年度(2024年度)・令和11年度(2029年度) 点検・計画	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
9	公共交通の改善 (1) 公共交通改善事業 市民がマイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備をめざし、「公共交通改善計画」に基づき、具体的な取組み施策を実施します。 (2) 千里中央駅前広場整備 千里中央活性化基本方針の実現をめざす動きの中で、当該地区が抱える交通問題の解決をめざし、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を進め、周辺道路も含めた基盤整備について令和5年度(2023年度)より段階的に検討します。		(1) 公共交通改善事業(継続して実施) 公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施 (2) 千里中央駅前広場整備(継続して実施) 関係機関協議 開発部会における検討	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	27	千里中央地区の整備	33	快適な移動空間の充実
10	公共交通の改善 (3) 鉄道駅安全対策事業 可動式ホーム柵について、阪急宝塚線の整備について調整を図り、必要な支援に取り組みます。		(3) 鉄道駅安全対策事業(継続して実施)	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	33	快適な移動空間の充実		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
11	<p>バリアフリー化の推進</p> <p>(1) 歩道改良整備事業 「歩道改良実施計画」に基づく歩行者通行空間の改良に取り組み、安心・安全で快適な歩行者通行環境の向上を図ります。</p>	<p>(1) 歩道改良整備事業（継続して実施） 令和4年度（2022年度） 改良工事：庄内南1号線（2工区）、庄本神崎川線、阪急西側南線 用地買収：平塚熊野田線 令和5年度（2023年度）以降 「歩道改良実施計画（令和3年度改訂版）」に基づき事業を実施</p>
	総合計画	
	0-0-0	
	基本政策	
	26 強靱なまちづくりの推進	32 南部地域の活性化
33 快適な移動空間の充実		
12	<p>バリアフリー化の推進</p> <p>(2) バリアフリー化推進事業 多様な個性の人々が社会的障壁を感じることなく出かけられる共生社会のまちづくりのため、「バリアフリーマスタープラン」に基づくバリアフリー化事業を推進します。</p> <p>(3) 鉄道駅安全対策事業（再掲） 可動式ホーム柵について、阪急宝塚線の整備について調整を図り、必要な支援に取り組みます。</p>	<p>(2) バリアフリー化推進事業（継続して実施） 令和4年度（2022年度） バリアフリーマップ情報の発信 令和5年度（2023年度）以降 「バリアフリーマスタープラン」に基づき事業を実施</p> <p>(3) 鉄道駅安全対策事業（継続して実施）</p>
	総合計画	
	0-0-0	
	基本政策	
	33 快適な移動空間の充実	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
13	交通安全対策の推進		(1) 「豊中市通学路交通安全プログラム」に基づく安全対策（継続して実施） 令和4年度（2022年度） 庄内さくら学園通学路交通安全プログラム策定 令和4年度（2022年度）以降 （仮称）南校通学路交通安全プログラム策定 令和6年度（2024年度） 第4次通学路交通安全プログラム策定 (2) 警察等関係者と連携した交通安全啓発（継続して実施）	
	(1) 「豊中市通学路交通安全プログラム」に基づく点検と安全対策 (2) 警察等関係者と連携した交通安全啓発			
	総合計画			
	0-0-0			
基本政策				
	1	小中一貫教育の推進	33	快適な移動空間の充実
14	自転車活用の推進		(1) 自転車通行空間整備事業（継続して実施） 令和4年度（2022年度） 整備工事と詳細設計： 曾根服部緑地線（1工区）、阪急西側北線、曾根駅東町線、阪急西側南線、豊中柴原線 令和5年度（2023年度）以降 「自転車ネットワーク計画」に基づき事業を実施 (2) 自転車活用推進計画 ①シェアサイクル事業の推進（継続して実施） ②散走の推進（継続して実施） ③自転車通勤の促進（継続して実施）	
	(1) 自転車通行空間整備事業 「自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間の整備に取り組み、安心・安全で快適な自転車利用環境の創出を図ります。 (2) 自転車活用推進計画 「豊中市自転車活用推進計画」に基づく自転車の利用促進に係る取組を進めます。			
	総合計画			
	0-0-0			
基本政策				
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
15	まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備 (1) 千里中央駅前広場整備 (再掲) 千里中央活性化基本方針の実現をめざす動きの中で、当該地区が抱える交通問題の解決をめざし、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を進め、周辺道路も含めた基盤整備について令和5年度(2023年度)より段階的に検討します。		(1) 千里中央駅前広場整備(継続して実施) 関係機関協議 開発部会における検討	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	26	強靱なまちづくりの推進	27	千里中央地区の整備
33	快適な移動空間の充実			
16	まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備 (2) 大阪音楽大学周辺整備事業 大阪音楽大学周辺地域において、音楽を楽しむことを取り入れた道路の整備事業を推進します。		(2) 大阪音楽大学周辺整備事業 令和4年度(2022年度) 整備工事：庄内中道線の詳細設計 令和5年度(2023年度) 整備工事：庄内中央線 詳細設計：庄内西町市有7号線 令和6年度(2024年度) 整備工事：庄内西町市有7号線	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	26	強靱なまちづくりの推進	32	南部地域の活性化
33	快適な移動空間の充実			

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
17	まちな魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備 (3) 服部天神駅前広場整備事業 服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場と府道豊中吹田線を含めた電線共同溝の整備事業を推進します。		(3) 服部天神駅前広場整備事業 令和3年度(2021年度)～令和4年度(2022年度) 府道豊中吹田線の電線共同溝詳細設計 駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金支出 令和4年度(2022年度) 用地買収 令和5年度(2023年度) 駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金支出 令和6年度(2024年度) 駅前広場用地取得のための公共施設管理者負担金支出 地下埋設物工事 電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事 令和7年度(2025年度) 整備工事：電線共同溝、駅前広場	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	28	服部天神駅前広場の整備	33	快適な移動空間の充実
18	道路・水路の適切な維持・管理 (1) 日常的な維持修繕 道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、迅速に対応します。総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、市民要望に適切に対応します。 (2) 路面下空洞調査 幹線道路と生活道路の調査を5年に1度継続して実施します。 (3) 街路樹更新 街路樹はその維持管理方針に基づき、植替えや剪定を行います。		(1) 日常的な維持修繕(継続して実施) (2) 路面下空洞調査 令和4年度(2022年度) 空洞調査(歩道2回目/H26年度実施箇所) 令和5年度(2023年度) 空洞調査(歩道2回目/H28年度実施箇所) 令和6年度(2024年度) 空洞調査(生活道路2回目) 令和7年度(2025年度) 空洞調査(車道3回目/H26年度実施箇所) 令和8年度(2026年度) 空洞調査(車道3回目/H28年度実施箇所) (3) 街路樹更新(継続して実施) 令和2年度(2020年度)～令和11年度(2029年度) 街路樹植替工事	
	総合計画			
	0-0-0			
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	33	快適な移動空間の充実		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
19	<p>道路・水路の適切な維持・管理</p> <p>(4) 道路ストックの計画的な点検 令和3年度(2021年度)に実施した防犯灯柱点検により、点検が必要な道路ストックの1巡目の点検が完了しましたが、引き続き、2巡目の定期点検を実施し、損傷状況に応じて適切に対応します。</p> <p>(5) 技術力の向上 資格取得、研修の参加を積極的に進めるとともに、日常のOJTを通じて、技術力の向上と市民対応力を養います。</p>	<p>(4) 道路ストックの点検計画 令和5年度(2023年度) 道路照明灯点検(2回目) 令和6年度(2024年度) 大型標識点検(2回目)、路面性状調査(4回目) 令和8年度(2026年度) 道路土工構造物(法面・擁壁)点検(3回目) 令和9年度(2027年度) 道路反射鏡点検(2回目)</p> <p>(5) 技術力の向上(継続して実施)</p>
	総合計画	
	0-0-0	
	基本政策	
	17	施設の耐震化
33	快適な移動空間の充実	
20	<p>人づくり・組織づくり</p> <p>(1) 次世代を見据えた人材育成 ①デジタル化を推進する人材 ・GISの更なる活用 ・ビッグデータやドローンの活用 ・次世代型モビリティへの取り組み ・Maasへの取り組み ②NATS間の人材交流 ・他市の取り組みについて肌で感じ、本市へフィードバック ・NATS間連携での新たな取り組みの創出 ③民間企業との人材交流 ・建設業界、交通業界の新たな考え方を取り入れる ・行政の立場、考え方を伝える。</p>	(1) 次世代を見据えた人材育成(継続して実施)
	総合計画	
	0-0-0	
	基本政策	
	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進
66	民間企業など外部組織との人材交流	68 広域連携の推進